

# 新刊からおすすめの5冊

(平成23年5月24日掲載)

貸出と予約の開始は**5月31日(火曜日)**、インターネット予約の開始は**6月7日(火曜日)**です。

『ご先祖様はどちら様』
高橋 秀実/著
新潮社/刊
みんな誰かの末裔。 誰かとは「誰」なのかと探っていくと、その数は天文学的に増えてしまい、やがて区別がつかなくなってしまう…。 自らの先祖を辿った個人的な記録。季刊『考える人』連載に加筆修正して単行本化。 著者紹介：1961年横浜市生まれ。東京外国語大学モンゴル語学科卒業。ノンフィクション作家。著書に『にせニッポン人探訪記』『素晴らしきラジオ体操』など。
請求番号：288.2/Ta,33

『プロヴォカティブ・シンキング～面白がる思考～』
山梨 広一/著
東洋経済新報社/刊
「これは無理だ。なぜなら…」と「たぶん、できるはずだ。そのためには…」では、結果が天と地ほども違う。 何でも面白がって、可能性を否定することなく考える思考法を紹介する。書き込み式の演習付き。 著者紹介：1954年東京都生まれ。スタンフォード大学経営大学院修了。マッキンゼー・アンド・カンパニーディレクター。消費財・小売業グループのリーダー。共著に『ニューグローブ戦略』など。
請求番号：336.2/Y,35

『不都合な相手と話す技術』
北川 達夫/著
東洋経済新報社/刊
日本人の「弱み」を「強み」に変える力とは？ フィンランド日本国大使館に勤めた著者が、フィンランド式の対話の発想と方法を詳しく紹介する。『週刊東洋経済』の連載を再構成して書籍化。 著者紹介：1966年東京生まれ。早稲田大学法学部卒業。外務省退官後、日本教育大学院大学客員教授。日本のみならず欧州各国の教科書・教材制作等に携

『よみがえれ！老朽家屋』
井形 慶子/著
新潮社/刊
東京・吉祥寺の人気商店街のそばで見つけた一軒家。 「取り壊しが前提」と言われた築31年の建て売り住宅だが、350万円で「終のリフォーム」が完成！ 「減築」の考えにもとづいた家づくりの方法を公開する。 著者紹介：長崎県生まれ。日本外国特派員協会会員。ザ・ナショナルトラスト・ブランド顧

わる。共著書に『ニッポンには対話がない』など。
請求番号：361.4/Ki,63

問。出版社を経営。情報誌『ミスター・パートナー』発刊。著書に『戸建て願望』『老朽マンションの奇跡』など。
請求番号：527/I,23

『どうなる？どうする？日本の食卓』
酒井 仙吉/著
養賢堂/刊
水田と山と牛を組み合わせ、コメから稲わら、野草を牧草へ視点を変えると、別の日本の農業が見えてくる-。石油の使用を控えて、日本人の健康に必要なタンパク質を確保するために、国内で何ができ、何をすべきかを述べる。
請求番号：611.3/Sa,29

※本の内容紹介は、図書館流通センター(TRC) MARCより引用しました。

[→バックナンバーはこちら](#)

[→新刊図書の一覧はこちら](#)

[→インターネット予約・貸出についてはこちら](#)

[資料紹介へ戻る](#)

[佐賀県立図書館のトップページへ](#)